

2016.7
Vol.112
TAKE FREE
ご自由に
お持ちください

SHONAN

しょうなん
メール

MAIL

理念
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

Contents

2 - 3P 職員紹介

- ・ 診療看護師
Nurse Practitioner
のご紹介

4P 職員紹介

- ・ 就任医師紹介

5P 医療の話

- ・ 熱中症に気をつけて！

6 - 7P トピックス

- ・ 中学校で講演会を行いました
- ・ 火災訓練を行いました
- ・ 訪日外国人受け入れに関する
三者協定締結へ

8P 病院案内



神奈川県：ラベンダー

診療看護師としてのシゴト

診療看護師 戸田 泉

臨床研修センター長からの挨拶

診療看護師（NP）はナースとドクターのつなぎ役

診療看護師（Nurse Practitioner: ナースプラクティショナー 以下NP）は看護職でありながら、より医師サイドに立った診療を、一定の制限で行える、国が認めた新たな制度上の看護師です。

看護師の皆さんは「これくらい」の指示なのに医師からいちいち許可を受けないと前に進めない、医師は外来や手術で忙しくなかなか来てもらえない、患者さんからクレームを受けるなど悩むことが多いと思います。こうした不都合が法規定のためにがんじがらめでうまくいかないことをNPがやることができるという仕組みです。まさに、NPは看護師と医師の診療のギャップを埋めるという重要な役割を持っています。それだけに、看護師として5年の経験の後、2年間大学院程度の研鑽を積んだ看護師がこの任務に当たっています。当院では今後もNPは増えていくことでしょう。皆さんの正しい理解とご協力を御願います。



湘南鎌倉総合病院
副院長 小林 修三

診療看護師としての自身の紹介

6年間看護師として、脳神経外科・泌尿器科・形成外科・腎臓内科・脳卒中診療科で働いてきました。

医師は外来や手術、病棟回診など多岐に渡る業務を両立して仕事を行っておりとても忙しいため、看護師が医師に相談する場合は必要なことを手短かに、ポイントを押さえてやりとりすることも多かったです。

こうした状況の中、どこまでの経過を看護師が診て良いのか判断を迫られることや、経験年数と共に後輩が増えて教える立場になり、やればやるほどわからないことがたくさん出てきました。

そんな中で、診療看護師の存在を知り、勉強してみようと思ったのが進学のかきかけです。2年間大学院で学んだ後に復職し、卒後研修を始めましたが、結婚と出産を経て、2016年4月から卒後研修をリスタートさせていただきました。



診療看護師
戸田 泉



日本NP学会ロゴマーク

診療看護師（NP）の仕事内容

卒業後は、卒後研修という形で1年間ローテーションをします。経験診療科としては、総合内科・集中治療部・麻酔科・外科・救急総合診療科を予定しています。

現在は総合内科のチームの一員として、指導医の指示のもと、回診・ミーティング・診療・カンファレンス・診療録記載や病状の補足説明などを行っています。総合内科では、頻度の高い疾患の診断から治療計画、その管理を学ぶことが目標です。ローテートする各診療科において、自身の目標をたて、学びたいことを指導医と話し合いながら仕事内容を決定していきます。



▲パソコンに向かった作業



▲患者さんに聴診器を当てている様子



診療看護師（NP）の必要性

診療看護師の役割は、まだまだ確立されておらず、発展途上です。看護師をバックグラウンドに持った者が医学を学ぶということは、看護師が医学という医師との共通言語をもつということです。基本的な医学知識を看護師が身につけることで、上記に示したように医師と看護師がスムーズに障壁なくコミュニケーションがとれるようになります。診療看護師は高度かつ専門分化してきた医療に看護が対応するため、新たな角度から看護する役割を担うと考えています。



今後の目標や指針

私自身の目標としては、外科で医師の指示のもとに患者管理を行いたいと考えています。患者さんの病状の変化にタイムリーに対応し、具体的な治療計画を看護にも反映したいと考えています。そのために、卒後1年間のローテーションの中で、できる限りたくさんの経験と知識を身につけることが目標です。

診療看護師（NP）という考え方自体、まだ日本では新しい考え方ですので、たくさんの方々の協力を得ながら、浸透させていきたいです。医師の思考過程を学び、看護の心で患者さんを支え、チーム医療を円滑に行える存在になれればいいなと思っています。

2016年度

就任医師紹介

新年度に入り、湘南鎌倉総合病院に新しく就任した医師を、前号と今号の2回にわたってご紹介いたします。

総合内科 なかむら かずのり
中村 和憲

熊本県から参りました。中村和憲と申します。一日でも早く湘南地域で困っている患者さんの力になれるよう一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

総合内科 あまの さおり
天野 紗緒理

総合内科へ入職しました天野紗緒理です。診療を通じて地域のみなさまのお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

総合内科 たさき じゅんいち
田崎 潤一

4月から総合内科に勤務することとなりました田崎潤一と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

総合内科 やの ゆうた
矢野 優太

4月から総合内科に勤務することとなりました矢野優太と申します。精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

心臓
血管外科 はっとり しげる
服部 滋

心臓血管外科に入職しました服部滋と申します。湘南鎌倉総合病院の診療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願い致します。

脳神経外科 のだ なおゆき
野田 尚志

4月から脳神経外科に勤務することとなりました野田尚志と申します。患者さんの立場に立った診療を行っていきけるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

外科 まつもと ようすけ
松本 陽介

4月から外科で勤務することとなりました、松本陽介と申します。地域の医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

熱中症に気をつけて！

一般的に「熱射病」や「日射病」ともいわれますが、まとめて「熱中症」といいます。

春の心地いい気候から、夏の厳しい暑さへ季節が移り変わり、これから少しずつ熱中症になる方も増えてくると考えられます。気象庁も、今年の8月までの予測として、気温・降水量共に平年並みか高く多い見込みを出しています。熱中症は皆さんもご存知の通り、毎年ニュースになり、重症だと亡くなる方も少なくありません。今回は熱中症について、予防法と対処法をご紹介します。



熱中症とは

「熱中症」は、暑さなどで自己の体温調節が出来なくなり、体温を下げられず体に様々な不調が出てきます。重症化すると「脳」や「内臓」の障害を引き起こして、生命に危険が及ぶようになります。初期の症状はめまいや立ちくらみなど、「気分が悪い」といった漠然とした症状で現われます。また、頭痛や吐き気なども発症します。

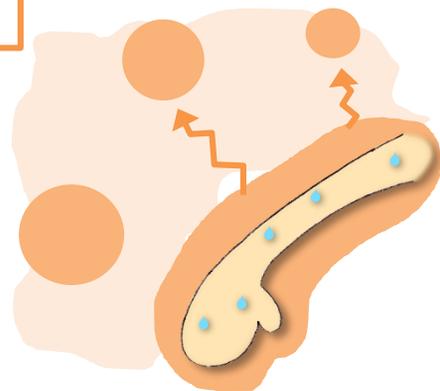
体温の調節がきかなくなる

= 気温のほか、湿度にも注意 =

日本の夏は暑さが厳しく、湿度が高くなる場所が多いのが特徴です。体温の調節に支障をきたす原因は、そんな季節独特の気温や、湿度の状況。寝不足や疲れ、激しい運動などがあげられます。

体温を下げるには、①皮膚の表面から空気中へ熱を放射する方法と、②汗をかき、乾く際に熱が奪われて冷える方法があります。

しかし、真夏のように気温が高くなると、体温との温度差が少なくなるため、うまく温度を外気へ逃がすことが出来なくなります。また、湿度が高くなると汗をかいても蒸発しにくくなり体温を下げるのが難しくなります。



熱中症にならない為に

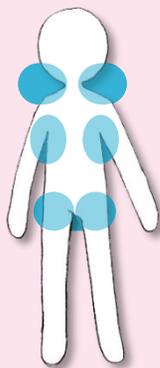
体から失われた水分を補給することはもちろん重要ですが、汗などで出てしまった塩分の補給も必要です。一般的には0.2%程度の食塩水（1リットルのミネラルウォーターに一つまみの塩）や、スポーツドリンクの飲用が勧められています。

- 1 真夏の昼間など暑い時の外出は体調の悪いときは控える
- 2 のどが渇いたらこまめに水分を摂る
- 3 服装は通気性の良い服を選ぶ
- 4 お子さんや高齢の方は熱中症を起こしやすいので特に気をつける

熱中症になってしまった？

症状がまだ軽度であれば、左下のような対処を試してみてください。しかし、状況から「熱中症」の可能性があり下に示した対処をしてもよくなりそうにない場合、また意識の状態が悪い場合も、必ず早めにご家族や近所の方、また周囲の人に助けを求め、病院を受診するようにしてください。

熱中症になってしまったら



水囊などで首周りやわきの下、太ももの付け根などを冷やすと効果的です

- 1 木陰やクーラーの効いた部屋など涼しい場所に移動する
- 2 水分をこまめに摂る
- 3 衣服をゆるめる
- 4 冷たいおしぼりなどで体を冷やしうちわなどで風を送る

「水分を摂る」とはいても、注意が必要です。意識障害がある時に水分を取ると、気道に流れ込む危険性があります。また、吐き気や嘔吐の症状が出ている場合、すでに胃腸などの動きが鈍くなっていると考えられるため、口から水分を入れることは避けましょう。

重症化させないために早期に発見し、ご自身の体調や、天気に関心を持ち、楽しい夏を過ごしましょう。



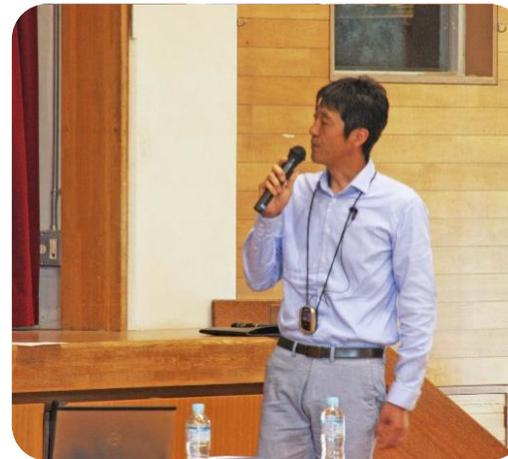
講演

逗子市立久木中学校

中学校で講演会を行いました

5月18日水曜日逗子市立久木中学校において睡眠の大切さについての講演会を行いました。

講師は検査部の加賀谷 範芳 副技師長が務め、参加者は全校生徒500名以上。現代の子供たちにとって、塾や部活動に加えてスマートフォンの普及による睡眠不足は大きな問題になっていることから当院に講演の依頼が参りました。



検査部 加賀谷 範芳 副技師長



講演会の様子

久木中学校の先生方からは「本校の前年度の生活アンケートからゲームやスマホを1日3時間以上行っている生徒が多かったことに驚いています。睡眠の大切さやブルーライト（スマートフォンやパソコンから発せられる光）の影響などを理解してもらい、自分の生活を振り返って見直す良い機会になるのではないかと思います。」との感想をいただきました。聴講した生徒さんからは「就寝前はスマホやめようかな」などうれしい言葉も聞くことができました。

訓練

火災訓練が行われました

定期的実施している火災訓練を、5月21日（土）の午後に行いました。今回は4階と13階の病棟からそれぞれ発災した想定で、2カ所同時に訓練を行いました。



シートで移動

13階・4階病棟において、実際に消火栓のホースを出して火元を消化するシミュレーションを行いました。

また、病棟のシートを活用して女性看護師が2人がかりで患者役の職員を避難場所まで移動させ、外部階段を使用し外までの避難を行いました。



ホースが絡まないよう火元へ移動



消火器・消火栓訓練の様子



火災訓練終了後、鎌倉消防署の職員から消火栓と消火器の使い方についてレクチャーがあり、多くの職員が体験を通じて学ぶことができました。

地域

鎌倉市・鎌倉市観光協会・湘南鎌倉総合病院

訪日外国人受け入れに関する

三者協定締結へ



6月2日木曜日、鎌倉プリンスホテルにて神奈川県鎌倉市、鎌倉市観光協会、湘南鎌倉総合病院の間で訪日外国人の患者受け入れに関する協定が結ばれました。

当院からは塩野正喜院長が調印にのぞみ、鎌倉市松尾 崇市長と鎌倉市観光協会 井出 太一会長と協定書を取り交わしました。

2019年に行われるラグビーワールドカップや2020年に行われる東京オリンピックなどに加え、海外から鎌倉へ来られる観光客がますます多くなっていくと予想されて



▲湘南鎌倉総合病院



おり、外国人患者のスムーズな診療受け入れは必要不可欠です。訪日外国人の方からも「旅行中に急病になったら」という不安が解消できておらず、改善を求める声が上がっているのが現状です。

当院ではJCI（世界の中で最も厳しい基準を持つ医療施設評価）やJMIP（外国人患者受け入れに関する認証制度）、ハラル認証（戒律が厳しいイスラム教ムスリムに対応できる食事の提供できる対応施設）の認証を受けており、海外の方々が安心・安全に日本の医療サービスを受けられるよう環境整備を行ってまいりました。



また、当院2Fに設置されている国際医療支援室は、外国人患者の対応に特化した部署であり、国内・国外からの外国人患者に関する情報の交通整理を行い、院内での混乱や、地域の患者さんへご迷惑が掛からないように業務を遂行しています。現在対応している言語は、英語をはじめ中国語、ロシア語、フランス語の4か国で各言語に精通した職員を配置しており、これまでに40か国以上の患者を受け入れ月間500人ほどの利用があります。



塩野正喜院長は「この度の協定が結ばれたことにより当院はさらに鎌倉市、鎌倉市観光協会との連絡を密にとり海外からのお客様に安心して観光をしていただけるよう連携を深めていきたいと思っております」と話しました。

- 左上段写真 塩野院長
- 左中段写真 提供書取り交わしの様子 前列左から塩野院長 鎌倉市松尾市長 鎌倉市観光協会井出会長 後列目左 湘南鎌倉総合病院青木事務長
- 左写真 会場の様子



医療法人 湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

代表：Tel 0467-46-1717(代表) Fax：0467-45-0190

(直通) 健康管理センター：0467-44-1454 人工膝関節センター：0467-46-7172

しょうなんメール編集・発行：湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会

ホームページアドレス：http://www.shonankamakura.or.jp



ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表が、ホームページをご覧ください。また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

Access Map



湘南鎌倉総合病院

検索



湘南鎌倉総合病院
ホームページ



駐車場利用 について

湘南鎌倉総合病院駐車場

| | 外来患者 | 一般・面会 |
|------|--------------------------|----------|
| 料金体系 | 最初2時間 200円 以降1時間 100円 | 1時間 200円 |

※外来患者さんは診察券が無いと一般料金となります

| | 地上 | 地下 |
|------|------------|------------|
| 営業時間 | 0:00~24:00 | 7:00~21:00 |
| 台数 | 28台 | 179台 |

コーナン鎌倉モール
1時間 200円 当日最大1000円 お買い上げで180分無料

公共交通機関でお越しの方へ

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

1番乗場 神・船31 渡内経由 「慈眼寺」行
 船32 渡内経由 「藤沢駅北口」行
 公会堂前下車
 神・船101 城廻中村経由 「大船駅西口」行
 船102 公会堂前経由 「城廻中村」行

2番乗場 神・船34 公園前経由 「南岡本」行

南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル (湘南モノレール駅下バスターミナル)

2番乗場 江・藤沢[弥]大船
 四季の杜・武田薬品前経由 「藤沢駅(北口)」行
 南岡本下車
 江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

4番乗場 神・船32 渡内経由 「大船駅西口」行

公会堂前下車

9番乗場 江・藤沢[弥]大船 武田薬品前経由
 南岡本下車 「大船駅」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

8番乗場 江・5301 アズビル前・武田薬品前経由
 湘南鎌倉総合病院下車 「湘南鎌倉総合病院」行

関連施設

- 葉山ハートセンター
神奈川県三浦郡葉山町
下山口1898-1
TEL 046-875-1717
- 湘南厚木病院
神奈川県厚木市温水118-1
TEL 046-223-3636
- 湘南鎌倉人工関節センター
神奈川県鎌倉市台5-4-17
TEL 0467-47-2377
- 湘南葉山デイクアクリニック
神奈川県三浦郡葉山町
一色1746-2
TEL 046-876-3811
- 湘南かまくらクリニック
神奈川県鎌倉市山崎1202-1
TEL 0467-43-1717
- 大和青洲病院
神奈川県大和市
中央林間4-25-17
TEL 046-272-9300
- 湘南鎌倉バースクリニック
神奈川県鎌倉市山崎1090-5
TEL 0467-45-4103
- 介護老人保健施設 ゆめが丘
神奈川県横浜市泉区
和泉町1202
TEL 045-800-1717
- 介護老人保健施設 かまくら
神奈川県鎌倉市上町屋750
TEL 0467-42-1717
- 介護老人保健施設
リハビリケア湘南かまくら
神奈川県鎌倉市山崎1202-1
TEL 0467-41-1616
- 介護老人保健施設
リハビリケア湘南厚木
神奈川県厚木市戸田2446-15
TEL 046-230-5111
- 特別養護老人ホーム
かまくら愛の郷
神奈川県鎌倉市岡本1022-32
TEL 0467-41-1122
- 特別養護老人ホーム
逗子杜の郷
神奈川県逗子市沼間1-23-1
TEL 046-870-6800